

入居企業紹介 その147

SICに入居されている企業様をご紹介します。

>>> SIC-1 株式会社アド・ソアー

「ものづくりパートナーとして、さらなる高みを目指す！」



後列左から 吉田さん、内田さん、萬田さん、金子さん、中島さん 前列左から 濱場さん、山川さん、前田さん、菊池さん

【プロフィール】

株式会社アド・ソアー 相模 R & Dセンター
 エンジニアサービスセクション マネージャー
 相模 R & Dセンター長 前田 高嗣 (まえだ たかし)
 東京都杉並区出身、在住 48歳

エンジニアサービスセクション チーフ
 採用担当 山川 賢志 (やまかわ さとし)
 東京都町田市出身、相模原市在住 38歳

前田さんは相模 R & Dセンターのマネジメントと技術者の派遣先顧客への営業活動を行っています。プライベートでは3人の息子さんの野球の試合や練習にコーチとして一緒に汗をかいています。

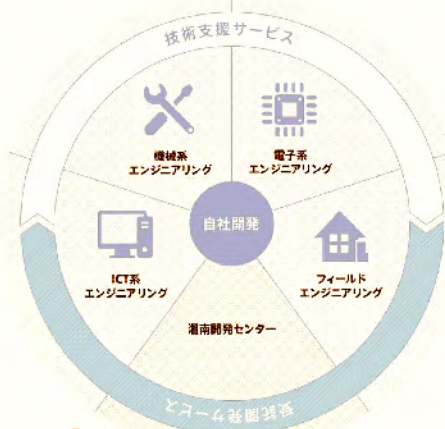
山川さんは派遣技術者の採用や教育を担当しながら、請負プロジェクトの開発業務にあたっています。休日に5歳の息子さんと散歩の時間にとっても幸せを感じています。

もともと設計技術者であったお二人は現在、マネジメント系の仕事の割合が増え、現場での業務が少なくなってきたことに寂しさを感じつつ(?)、(株)アド・ソアーとしての新たな事業展開にも意欲的です。

【株式会社アド・ソアーのご紹介】

(株)アド・ソアーは川崎市高津区のKSPに本社を置くベンチャー企業で、主に技術支援・受託開発サービス事業を行っています。1996年にAdvanced technology、Adventure、Adhocracyの3つのADにちなんで社名“アド”として創業、今年7月に現在の社名で新たなスタートを切りました。新社名には“高く舞い上がる”という意味を持つSoarという言葉が組み合わされ、お客様と自社をさらなる高みに導くという思いが込められています。現在は支店やR & Dセンターは5か所となり、従業員数は200名を超える体制となっています。

機械設計技術者の派遣事業から始まったアド・ソアーは、無線通信技術を活かした電子系エンジニアリング事業、Webシステムから業務ソリューションまでをサポートするICT系エンジニアリング事業、エネファームシステムのメンテナンス、さらには次世代型社会インフラ構築を目指すフィールドエンジニアリングにも事業領域を広げています。



【入居のきっかけ】

2009年に開設された相模 R & Dセンターを相模原市内に構えていたが、技術者やその他のスタッフ数が増え、また、本社で行っていたホビー関連の開発・設計業務を相模 R & Dセンターに移管することになりSICへの入居となりました。相模 R & Dセンターの所属スタッフは派遣技術者を含めると100名を超え、ラボ内では受託開発・設計業務や技術者養成を行い、技術者派遣先への営業やフォローアップの拠点にもなっています。

【今後の目標】

新分野として展開しているホビー関連の事業を成長させていきたい。ホビー市場は底堅い市場でありながら、設計、製造方法は進化を続けていて、ニーズも多様化しています。だからこそアド・ソアーがこれまでに積み上げてきた強みを活かせるはず。派遣型サービスと共に受託開発・設計業務も拡大しながら、工学技術分野の課題に対して「総合力」と「対応力」さらに「創造力」でお客様のものづくりの未来を切り拓く会社として成長していきます。(SIC片山)

株式会社アド・ソアー 相模 R & Dセンター
 SIC-1 205号室
 URL: <http://www.adsoar.co.jp/>



入居企業トピックス

○今月の掲載記事紹介○

新聞紙上等に掲載された企業をご紹介します。ご紹介する記事は、SIC-1と2に掲載していますので、ご覧ください。

- 11月1日(水) (株)カイゼン・マイスター 工場管理 -
-特集 カイゼン・マイスターが教える
トヨタ生産方式のエッセンスと最新事例 -
- 11月10日(金) 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞 -
-民法改正について②-

☆今年も開催します! ☆

《第二回SICフリーマーケット開催》

入居者交流会の一環として、SICフリーマーケットを今年も開催します。お昼休みや休憩時にご利用ください。

- 開催日時: 平成29年12月8日(金) 10:00~15:30
- 会場: SIC-2 大会議室
- お問い合わせ先 担当: 相場 (SIC-2)

「SIC空き室情報」 SICの空き室情報です。

●**スモールオフィス**: 数名での事業活動に最適なオフィスとしてご利用いただけます。増床・移転をご希望の方は、ぜひ、ご検討ください。

※お問い合わせ先 担当: 大谷 (SIC-2)



空き室情報!

SIC空き室情報 (平成29年12月1日現在) ※お気軽にお問い合わせください。

SIC-1

☆現在、空き室は5部屋ございます。☆

- | | |
|--------------------|-------|
| ○スモールオフィスA (23.6㎡) | 309号室 |
| ○スモールオフィスB (17.3㎡) | 318号室 |
| ○スモールオフィスB (17.3㎡) | 325号室 |
| ○スモールオフィスB (17.3㎡) | 326号室 |
| ○スモールオフィスB (17.3㎡) | 327号室 |

《年末年始の営業について》

日頃から施設運営にご協力をいただき、ありがとうございます。
年末年始のセンターのお休みをお知らせ致します。

平成29年12月29日(金) から
平成30年1月3日(水) まで

《年末年始のゴミの収集について》

年末年始のセンターのゴミの収集日をお知らせ致します。

ごみ収集最終日平成29年12月29日(金)
ごみ収集開始日平成30年1月5日(金)

●お問い合わせ先 担当: 大谷 (SIC-2)

お知らせ 開催内容等、詳しくはSICホームページをご覧ください。

恒例!! 冬の交流会

SIC大望年会!! 開催のお知らせ

年末恒例の大望(忘)年会開催のお知らせです。2017年もあともう少し。笑顔で新しい年を迎えられるように、今年も〇〇〇を食い尽くし、2018年に向けてパワーを溜めよう!
皆様のご参加をお待ちしています。



<日 時>平成29年12月14日(木)
18時00分~20時00分

<会 場> SIC-1 ロビー

<参加費> お一人様1,000円

<ラインナップ>

- ① 豪華景品をGET! 大ビンゴ大会!!
- ② ネタあかしちゃう! マジックショー!!
- ③ 今年はな〜んだ!? ●●●を食べ尽くせ!!

☆今年のビンゴ、テーマは“快眠・安眠”
☆マジックショーは、SICスタッフが挑みます!



※お申し込み、お問い合わせ先 担当: 片山 (SIC-1)
(スタッフまでお気軽にお声かけください!!)

《かながわ経済新聞の取材を受けてみませんか》

毎月、皆様の郵便受けへ投函させていただいています「かながわ経済新聞」から、この度、SICの入居企業様への取材の申し出がありましたので、ご案内いたします。

かながわ経済新聞は、中小企業の情報に特化した「日本一明るい経済新聞」として、2014年1月に創刊された新聞です。元日刊工業新聞・神奈川新聞記者の千葉編集長が月刊紙として一万部を発行しています。

<<取材を受けることのメリット>>

●**以外な「発見」があります。**

取材では、自社の製品(サービス)や思いについて語っていただくことにより、貴社の強み・現状・課題など改めて知ることが出来ます。

●**会社案内と共にお使いいただけます。**

営業先などに、どんな会社か、記事を見ていただけて理解していただくことができます。(記事の利用、掲載等が可能です。)

●**営業やイベント出展時などの会社PR素材にお使い頂けます。**
一度に多くの人々の目に留めてもらうためにお使い頂けます。

●**県立図書館、横浜市中央図書館などでも読まれています。**
広く一般の方にも認知していただけます。

人それぞれに想いや物語があるように、どの企業様にも想いと物語があります。SIC広報では、取材を希望される企業の方とかながわ経済新聞の千葉記者との取材調整をいたします。お気軽にご連絡ください。お待ちしております。

※お申し込み、お問い合わせ先 担当: 荻島 (SIC-1 内線1000)
koho@sic-sagamihara.jp

編集後記

今年も残すところ一ヶ月、14日(木)は恒例のSIC忘年会、22日(金)は恒例の大掃除をいたします。今年のココロを落としながら1年を振り返り、新しい年2018年(平成30年)に向けて、気持ちを新たに始動する為の良い機会となります。また一歳をとり、積み重ねられる色々な経験は大切な宝物になるような気がいたします。良い年の瀬をお迎えください。荻島